

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会  
**平成25年度事業報告書**  
(平成25年4月1日より平成26年3月31日まで)

## I 公益目的事業

### 1、クラシック音楽普及事業（定款第4条第1号関係）

#### (1) JAPAN CLASSIC FESTIVAL〈フェスティバルの開催〉

クラシック音楽の普及に向けて青少年をコンサートに招待する事業「JAPAN CLASSIC FESTIVAL 2013 vol.1,2」を開催した。現在のコンサート市場を支えている主要な世代はシニア世代であることを踏まえ、次世代を担う子どもや若い世代へ向けて、クラシック音楽が持つライブ感、新しい魅力を発見できるような機会の充実を目指し、会員各社の主催・開催する公演に学生向けのユース席の提供を求め、次世代の観客育成に向けた取り組みを行った。

名称 JAPAN CLASSIC FESTIVAL 2013 vol.1,2（邦題 日本クラシック音楽祭 2013 vol.1,2）  
会期 2013年11月1日～12月31日  
テーマ 「未来を担う子どもたちへ」  
開催地 全国（宮城県仙台市～福岡県北九州市）  
協賛 株式会社日清製粉グループ本社、ヤマハ株式会社、一般財団法人ヤマハ音楽振興会  
参加公演数：72公演 / 招待席提供枚数：736枚 / 応募総数：590件（1114名）

#### (2) JAPAN CLASSIC NAVI〈ホームページの運営管理〉

「JAPAN CLASSIC NAVI」の運営については、一般社団法人への移行を機に協会のウェブサイトを更新し、クラシック音楽の普及に係わる団体・事業者・教育機関及びクラシック音楽のファンを対象として、常に最新の情報を発信している。尚、従来より課題のアーティスト・ホール等のデータベース化についてはガイドブックとの互換性について課題があるため、次年度のガイドブックの発行に併せて見直してゆく方針。

### 2、音楽関連人材育成事業（定款第4条第1号関係）

(1) クラシック音楽に関する人材育成として会員向けの研修会を年間二回開催した。尚、テーマについては会員にアンケートを実施し、要望の高かったテーマを取り上げて実施した。

#### ※第1回 テーマ「各種助成金の活用策研究&作成講座」

日時 平成25年9月11日（水）14時00分～16時30分

会場 渋谷・フォーラム8

参加者 協会会員社 計17名

ゲスト 仁科岡彦（公益財団法人日本オペラ振興会事業部長）

内容 数多くの助成金を、会員社の事業にいかに関活用出来るのか、参加者同士によるディスカッションを行うと共に、演奏団体の助成金担当者を迎え、書類作成のポイントや注意点について学んだ。

#### ※第2回 テーマ「クラシック音楽界はメディアとどう向き合うか」

日時 平成26年3月12日（水）14時00分～16時00分

会場 永田町・海運クラブ

参加者 協会会員社 計33名

ゲスト 松本良一（読売新聞文化部）/今橋学（音楽の友編集長）

内容 クラシック音楽の普及に向けていかにメディアと向き合うか、事業者とメディア双方の考え方を整理すると共に、信頼ある関係作りに向けてディスカッションが行われた。

(2) クラシック音楽に関する人材育成として、音楽事業の連携シンポジウムを開催した。

「地域のオリジナリティ溢れる事業展開に向けて」

日時 平成26年2月7日（金）13時30分～15時30分

会 場 渋谷・国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 501 研修室  
参加者 協会会員社及び全国の公共ホール他 計 109 名  
内 容 基調講演 飯森範親（指揮者）  
パネリスト 井坂仁志（秋田県アトリオン音楽ホール プログラムディレクター/アートリンクス代表）  
梶 吉宏（三重県文化会館館長）  
小牧達彦（アクロス福岡プロデューサー）  
寺田尚弘（りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 企画制作音楽担当主任）  
水畑孝之（いずみホール [大阪] 企画部長）  
コーディネーター 入山功一（協会副会長/（株）AMATI 代表取締役社長）  
共 催 公益社団法人全国公立文化施設協会

## II 公益事業

### 1、アーティスト連携事業（定款第4条第1号関係）

#### (1) 地域創造連携事業

■公共ホール音楽活性化事業（主催：財団法人地域創造）に協力して、全国の公共ホールに於けるクラシック音楽の普及と地域音楽文化の活性化を促進する為、財団法人地域創造からの受託事業として、登録演奏家のプレゼンテーションの実施を受託した。又、平成26・27年度を期間とする登録アーティストの選考会実施及び演奏家研修会の実施と所属マネジメントの斡旋、登録アーティストプロフィールの作成を行った。

※平成25年度公共ホール音楽活性化事業（全国18ホールで実施）

北海道大空町、岩手県一戸町、千葉県栄町、東京都中野区、長野県上田市、岐阜県大垣市、愛知県尾張旭市、福井県福井市、三重県亀山市、兵庫県多可町、和歌山県橋本市、和歌山県紀ノ川市、岡山県倉敷市、広島県大崎上島町、愛媛県今治市、宮崎県小林市、鹿児島県龍郷町、沖縄県沖縄市

※平成25年度登録アーティストによるプレゼンテーション

7人（組）の登録アーティストによるプレゼンテーションが実施ホール担当者に対して実施された。  
平成25年4月16日（火）／会場：津田塾大学津田ホール（千駄ヶ谷）

※平成26・27年度登録アーティスト選考会

平成26・27年度を登録期間とするアーティストの選考会を実施した。

【第一次選考会（音源・書類審査）】平成25年5月21日（火）／会場：財団法人地域創造会議室

【第二次選考会（実技・面接審査）】平成25年6月11・12日（火・水）／会場：津田ホール

※登録アーティスト研修会

【集合研修会】平成25年9月3日（火）～4日（水）／会場：津田塾大学津田ホール会議室

【実地研修会】平成26年2月／岩手県北上市、福島県いわき市、沖縄県南城市

■公共ホール音楽活性化事業の継続事業「公共ホール音楽活性化支援事業」についても制作協力体制を整え、プレゼンテーションを開催するとともに、平成25年度は全国22ホールで実施した。

※登録アーティストによるプレゼンテーション

全81人（組）の登録アーティストのうち、53人（組）によるプレゼンテーションが実施ホール担当者に対して実施された。

平成25年7月30日（火）・31日（水）・8月1日（木）／会場：東京芸術劇場 B2F リハーサル室

■公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業（都道府県等との共催により、親しみのあるクラシック演奏会と、アウトリーチ手法に関する研修会を開催する事業）の平成26年度島根県公演セッションの実施に向けた派遣アーティスト（アンサンブル）の選考会を行った。

※島根セッション派遣アーティスト選考会（事業の実施は平成26年度）

【第一次選考会（音源・書類審査）】平成26年2月10日（月）／会場：エクサインターナショナル

【第二次選考会（実技・面接審査）】平成26年2月24日（月）／会場：昭和音楽大学ユリホール

## 2、情報収集発信事業（定款第4条第1号関係）

### (1) クラシック音楽事業ガイドの発刊（隔年）と広報誌の発刊

クラシック音楽事業ガイド2013を4月1日に復刊した。尚、今回の復刊より、発行は隔年発行に変更したので、次の発行は2015年4月を計画している。

「クラシック音楽事業ガイドブック2013」

発行予定 2013年4月中旬 2013版2,000部 定価1,000円消費税別

発行所 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

編集 ガイドブック編集委員会

又、一般社団法人への移行を期に、予てよりの課題であった広報誌を年間四回季刊として発行した。発行部数は各号500部とし、会員を始め官庁及び関係団体にも配布し、協会活動の広報の役割を担っている。第1号＝7月末発行、第2号＝10月末発行、第3号＝1月末発行 編集人 徳永英樹  
広報誌と連携し、協会からのメールニュース配信についても抜本的に見直し、月次配信の定期ニュースの他、事業関係や関係団体の情報等リアルタイムな配信を行なう臨時ニュースを設け、協会の情報発信、会員の事業参画に向けた役割を推進した。

### (2) 関連団体との連携による調査研究（検定制度調査研究）

クラシックコンサート・マネジメントの検定制度（仮称）の導入に向けた調査研究委員会を立ち上げ、2回委員会を開催した。

第1回委員会 1月28日（火）15:00～ ルノアール四谷店 4階 会議室

第2回委員会 3月14日（金）15:30～ フォーラム8 4階 402会議室

検定制度の導入については、制度の在り方について継続的な議論が必要であるが、劇場法の施行により、多方面でも資格制度等の在り方についての議論が活性化している事等から、クラシックコンサート界における検定制度導入への道筋として、次年度には産学連携によるクラシックコンサート制作の講座を展開すべく検討を行っている。

### (3) 共同広報事業

協会のスケールメリットを活かした会員の協同広告事業については、従来の朝日新聞音楽情報欄への掲載取次を継続的に展開している。

## 3、音楽文化振興事業（定款第4条第2項関係）

### (1) 芸術文化振興フォーラム（文化庁を文化省に、音楽議員連盟等への答申）

当協会が参加する文化芸術推進フォーラムは、音楽議員連盟から改組し、文化芸術振興議員連盟（会長河村建夫元文科大臣）と共に主催して以下のシンポジウムを開催した。協会からは関田会長、下八川副会長、村田理事、善積参与他が出席すると共に、中村絃子顧問が挨拶とピアノ演奏を行った。

文化省の創設を考えるシンポジウム 10月30日（水）17:00～ 東京美術倶楽部

### (2) 音楽芸術マネジメント学会（マネジメント検定制度の連携研究）

日本音楽芸術マネジメント学会では、第6回の研究大会が開かれ、オリンピックと文化芸術活動についてロンドン大会の実績などの報告と2020年の東京大会の文化活動について文化庁などの検討している構想等の紹介があった。文化省の創設も2020年の実現を目指しており、オリンピック開催に向けて2016年のリオ大会後から始まる4年間の文化芸術活動などについても今後の連携が重要との認識を深めた。尚、マネジメント検定制度の連携については、次年度の計画に向けて今後連携を強化してゆく方針。

日本音楽マネジメント学会 第6回冬の研究大会 12月21日（土）昭和音楽大学南校舎

## 4、国際交流事業（定款第4条第2項関係）

### (1) アジアとの交流のためにFACP（アジア文化芸術交流促進連盟）の年次カンファレンスの日本誘致に向け、関田会長、下八川副会長、福田副会長、茂田理事、佐藤監事、中坪会員らが協力して、2014日本会議 in 川崎の誘致に成功した。尚、2013年度11月にタイで開催されたカンファレンスでは茂田雅美理事がFACPの会長に選出され、日本のプレゼンスの向上が期待されています。

## 5、企業イベント制作事業（定款第4条第3項関係）

### (1) 丸の内文化事業

丸の内元気文化プロジェクトの一環として、丸ビル、新丸ビルにて、ミニライブ（クラシックサロン）を年間5回開催した。この事業は、大手町・丸の内・有楽町地区再開発推進協議会と文部科学省が推進する事業で、街の文化力を高め、その力で社会を元気にする活動として推進されている。尚、全5回の合計来場者数は約1400人。

※丸の内元気プロジェクト共催事業 日本クラシック音楽事業協会 PRESENTS クラシックサロン

- |     |                  |                         |
|-----|------------------|-------------------------|
| 第1回 | 12月21日（土）17時30分～ | 企画実施社 [(株) プレルーディオ]     |
| 第2回 | 12月22日（日）17時30分～ | 企画実施社 [(株) ミリオンコンサート協会] |
| 第3回 | 1月11日（土）15時00分～  | 企画実施社 [(株) オレンジノート]     |
| 第4回 | 1月12日（日）15時00分～  | 企画実施社 [(株) オカムラ&カンパニー]  |
| 第5回 | 1月13日（月）15時00分～  | 企画実施社 [(株) ブライトワン]      |

### (2) 宝くじ文化事業

宝くじドリーム館 プレミアムクラシックコンサートの制作

クラシック音楽を通じて宝くじの販売促進及び普及宣伝に向けたランチタイムコンサートを、東京・京橋にある宝くじドリーム館で年間11回、大阪・難波にある宝くじドリーム館で年間11回開催し、近隣の地域住民や来館される宝くじファンとのコンサートを通じたクラシック音楽普及活動を行なった。尚、東京の全11回の合計来場者数は約4000人。又、大阪の全11回の合計来場者数は約3000人。

※東京宝くじドリーム館ランチタイムコンサートの開催

- |        |              |                       |
|--------|--------------|-----------------------|
| Vol,1  | 4月24日（水）正午～  | 出演:海野幹雄（チェロ）          |
| Vol,2  | 5月22日（水）正午～  | 出演:今野尚美（ピアノ）          |
| Vol,3  | 6月26日（水）正午～  | 出演:河野めぐみ（メゾソプラノ）      |
| Vol,4  | 7月24日（水）正午～  | 出演:ブラックボトムブラスバンド      |
| Vol,5  | 9月25日（水）正午～  | 出演:高木和弘（ヴァイオリン）       |
| Vol,6  | 10月23日（水）正午～ | 出演:野尻小矢佳（パーカッション&ボイス） |
| Vol,7  | 11月27日（水）正午～ | 出演:デュアール コト×コト（箏デュオ）  |
| Vol,8  | 12月11日（水）正午～ | 出演:大石将紀（サクソフォン）       |
| Vol,9  | 1月22日（水）正午～  | 出演:甲斐摩耶（ヴァイオリン）       |
| Vol,10 | 2月26日（水）正午～  | 出演:渡邊史（ソプラノ）          |
| Vol,11 | 3月19日（水）正午～  | 出演:仲道郁代、小野明子、唐津健      |

※大阪宝くじドリーム館ランチタイムコンサートの開催

- |        |                 |                           |
|--------|-----------------|---------------------------|
| Vol,1  | 4月25日（木）16:00～  | 出演:吉川健一（バリトン）             |
| Vol,2  | 5月23日（木）12:00～  | 出演:田村緑（ピアノ）               |
| Vol,3  | 6月27日（木）16:00～  | 出演:磯絵里子（ヴァイオリン）           |
| Vol,4  | 7月25日（木）12:00～  | 出演:唐津健（チェロ）               |
| Vol,5  | 9月26日（木）16:00～  | 出演:沢崎恵美（ソプラノ）             |
| Vol,6  | 10月24日（木）12:00～ | 出演:浜まゆみ（マリンバ）             |
| Vol,7  | 11月28日（木）16:00～ | 出演:クワチュール・ベア（サクソフォン四重奏）   |
| Vol,8  | 12月12日（木）12:00～ | 出演:松尾俊介（ギター）              |
| Vol,9  | 1月23日（木）16:00～  | 出演:神谷未穂（ヴァイオリン）           |
| Vol,10 | 2月27日（木）12:00～  | 出演:デュエットウ かなえ&ゆかり（ピアノデュオ） |
| Vol,11 | 3月20日（木）16:00～  | 出演:磯絵里子、田村緑、沢崎恵美、吉川健一     |

### (3) その他依頼事業

「Kona フェスタ 2013」への音楽企画の提案

日清製粉グループの主催による「Kona フェスタ 2013」（「食」を中心に「遊ぶ」「学ぶ」「楽しむ」をキーワードに参加性の高いエデュティメント（教育）＋（娯楽）を形成し日清製粉グループのCSRを表現す

る場とする)の受託企画制作として以下4組のアーティスト企画を提供し公演制作を行なった。

※「Kona フェスタ 2013」の音楽イベントの受託

日 時 平成 25 年 10 月 5 日 (土)・6 日 (日) 両日共午前 10 時開場

会 場 国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン (東京都立川市)

出 演 東京シティフィル・ブラス (金管五重奏) / Eroica 木管五重奏 (木管五重奏)

サクソフォン・カルテット桜 (サクソフォン四重奏) / 打楽器エンタテインメントの世界「PPP」

DigitalLyricaOPERA 〈椿姫〉 (オペラ)

### Ⅲ 会議等の開催、会員数の状況、その他の概況

#### 1、会議等の開催

##### ○総会

定時会員総会 5月24日(金)15時00分 東京・霞が関 商工会館7BC会議室

##### ○理事会

第1回定例理事会 5月24日(金)13時00分 東京・霞が関 商工会館7D会議室

第2回定例理事会 10月11日(金)15時00分 兵庫・兵庫県立芸術文化センター1階研修室

第3回定例理事会 1月17日(金)15時30分 東京・東京オペラシティビル7階第5会議室

第4回定例理事会 3月14日(金)13時00分 東京・FORUM8 (フォーラム8) 402 会議室

##### ○四役会 (会長・副会長・専務理事・事務局長)

第1回四役会 5月2日(木)10時30分 東京・ジェスク音楽文化振興会会議室

第2回四役会 9月18日(水)14時00分 東京・ジェスク音楽文化振興会会議室

第3回四役会 12月6日(金)14時00分 東京・ジェスク音楽文化振興会会議室

##### ○三役会 (会長・専務理事・事務局長)

第1回三役会 7月29日(月)12時00分 東京・ジェスク音楽文化振興会会議室

第2回三役会 2月19日(水)11時00分 東京・ジェスク音楽文化振興会会議室

##### ○各種委員会

マネジメント部会・ホール部会

二重源泉ビザ簡素化勉強会 8月20日(火)16時00分 東京・協会事務局会議室

消費増税に伴う意見交換会 11月8日(金)10時30分 東京・商工会館7B会議室

メディア部会

第1回部会 5月9日(木)14時00分 東京・協会事務局会議室

第2回部会 2月4日(火)11時00分 東京・協会事務局会議室

関西地区連絡協議会

関西音楽記者クラブとの意見交換会 10月11日(金)13:30~14:30 兵庫県立芸術文化センター

ACPC (一社) コンサートプロモーターズ協会 懇談会 11月11日(月)15時 ACPC会議室

#### 2、会員・役員の移動状況報告

平成 25 年度の会員数

	平成 25 年 4 月 1 日	平成 26 年 4 月 1 日	増減
正会員 A	5	6	1
正会員 B	41	39	- 2
賛助会員	55	53	- 2
名誉会員	0	0	0

入会者:正会員 A=NHKプロモーション

退会者:正会員 B=関西芸術振興会、東京ニューシティ管弦楽団

賛助会員=ソーケン、日本音楽教育文化振興会

#### 平成 25 年度の役職員数

	平成 25 年 4 月 1 日	平成 26 年 4 月 1 日	増減
理事	17	17	0
監事	2	2	0
顧問	3	3	0
参与	2	2	0
職員	2（役員兼務 1 名含む）	2（役員兼務 1 名含む）	0

理事定数 14 名以上 18 名以内、監事 2 名又は 3 名、顧問・参与各 4 名以内

一般社団法人への移行を期に懸案となっている会員資格と会費の制度改革については、理事会でも協議を重ねているが、多くの課題がある事から、継続的に議論を重ねてゆくこととしている。

### 3、クラシック音楽の普及、関係団体との連携・協力に向けた活動

- ・全国中小企業団体中央会、音楽産業文化振興財団に加盟している。
- ・日本芸能実演家団体協議会、文化芸術推進フォーラム、子ども達と芸術家の出会う街ネットワークの構成団体として活動に参画している。
- ・仙台国際音楽コンクール、日本音楽芸術マネジメント学会に役員を派遣して活動を推進している。